

京阪電車と月刊誌Leafがお送りする
“ディープな京都”を紹介するフリーペーパー
「おけいはんLeaf」「Away in Kyoto」を創刊します

- 京阪電車と京都を代表する月刊誌Leafとのコラボレーション
- 京阪電車だから、Leafだからお伝えできるディープな京都がいっぱい
- 日本語版「おけいはんLeaf」（年2回）と英語版「Away in Kyoto」（年1回）の2種類を発行

京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪市中央区、社長：加藤好文）と株式会社リーフ・パブリケーションズ（本社：京都市中京区、代表取締役：中西真也）では、フリーペーパー「おけいはんLeaf」と「Away in Kyoto」を創刊し、平成27年9月14日（月）から京阪電車各駅などで設置を開始します。

「おけいはんLeaf」は、世界中から人気を集めている観光都市・京都において、嵐電（京福電車）、叡山電車、京阪バスなどを含め、グループとして主要な観光地を沿線に持つ京阪電車と、京都の情報誌で高い人気を誇る月刊誌Leafがコラボして、定番の観光地はもちろん、地元で愛されている店舗やスポットなども合わせて紹介します。お客さまにより深く京都を知っていただき、沿線内外からの旅客誘致につなげることを目的に、今後年2回発行する予定です。

また、「Away in Kyoto」は、「おけいはんLeaf」の内容の一部を英訳し、外国人のお客さま向けに新たなコンテンツを追加したもので、京都にお越しになる外国人のお客さまに、より深い京都の情報をお届けすることを目的に、今後年1回の発行を予定しています。

詳細は別紙のとおりです。



(別 紙)

○おけいはんL e a f

構 成：A4・日本語16ページ

内 容：創刊号では、特集として「京都 水の物語」と題し、京都の水をキーワードに、水の神様である貴船神社、豊かな伏流水を使用した酒造りが盛んな伏見、水が名前の由来となった石清水八幡宮などを、伏見の蔵元である北川本家の北川幸宏さんがご紹介します。このほか、京阪電車駅係員の行きつけのお店を紹介する「駅メシ」や、L e a f 目線で京都のスイーツを紹介する「京都のあまいもん」など、地元にも愛される京阪電車沿線の情報をL e a f が編集してお届けします。

発行予定：年2回（3月、9月）、各回15万部

設置場所：京阪電車各駅、京阪グループのホテル、関西ツーリストインフォメーションセンター 京都など

○A w a y i n K y o t o

構 成：A4・英語8ページ

内 容：創刊号は、日本語版のおけいはんL e a f の特集と同じ「京都 水の物語」に加え、和食が注目を集める中、特に食文化を掘り下げた内容として、京料理の色や調理法などにまつわる「5」という数字に着目した「The M a g i c 5」を掲載し、京都にお越しになった外国人のお客さまに、より深く京都をお楽しみいただくための情報を掲載しています。

発行予定：年1回（9月）、各回5万部

設置場所：京阪電車各駅、京阪グループのホテル、関西ツーリストインフォメーションセンター 京都など

(参考) 月刊誌L e a f について

京都のタウン情報誌として創刊19年を迎え、京都の大型チェーン書店で雑誌部門売上げ10年連続No. 1を誇る月刊誌です。京都&滋賀を中心にグルメやショッピング、観光情報など、京都の「今」を伝える出版物を発行しています。



以 上